

2024年度狭山市内クビアカ被害調査結果まとめ報告

2024年7月25日

NPO法人さやま環境市民ネットワーク

小川泰男

2024年度も多くの有志、団体により狭山市内のクビアカツヤカミキリによるサクラ等の被害有無調査にご協力いただき有難うございました。おかげさまで市内の調査地点、調査本数も増え、56地点1941本(去年は48地点1784本)に限って被害発生はなかった事が確認できました。2024年度はクビアカ被害調査のサンプリング範囲は更に広くなり、より精度が上がったと言えます。調査本数ともに満足できるものでした。

2024年度で5年目の調査でしたが、幸い狭山市内ではクビアカツヤカミキリの被害はゼロと報告が出来ます。

狭山市環境課と共働で「NPO法人さやま環境市民ネットワーク」の初年度から、昨年、今年と引き続き経験したメンバー+αが中心となり、事業者や地域メンバーで、調査確認を致しました。

ここに調査結果をまとめましたので、一式の資料で報告いたします

調査期間;2024年5月15日～7月15日*

調査地点;56地点

調査者 ;22名

調査数量;1941本

調査結果;2024年度も狭山市内のクビアカツヤカミキリの被害はゼロ

添付資料

・2024年度クビアカ調査地点毎の担当と結果

・24年度クビアカ調査地点MAP

* **フラス**(樹木にあけた穴から、幼虫の糞と木くずが混じった小さなカリントウ状のものが排出されます)観察できる時期は春5月初め頃から夏にかけて。



プラス

成虫 オス

成虫 メス